

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年1月29日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	柴田町	代表者名	滝口 茂
担当者部署	柴田町図書館	連絡先電話番号	0224-86-3820
担当者役職		担当者氏名	
住所	989-1603 宮城県柴田町船岡西1丁目6-26		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	岡本 真
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	新図書館建設にあたり、市民ワークショップや図書館職員からの提案を職員の意見でまとめ、建設設計時点で要望すべき図書館として最低限必要とする図書館像をまとめられた。 前回の研修で共有認識を持つ方法として紹介された、交換日記のようなものとして「想いファイル」を作成し、定期的に職員に回覧、新たな想いを追記し職員全員の図書館への想いを共有することができた。
アドバイザーへの要望事項	今後、新図書館建設検討委員会等が組織されたときに同様なアドバイスを受けてたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年1月23日	13時30分	16時30分		180
3-2. 派遣場所	会場名	柴田町図書館		最寄駅	JR船岡駅
	所在地	柴田町船岡西1丁目6-26			
	最寄駅からの交通手段	タクシー			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	柴田町図書館(職員・司書・学校図書館派遣司書)	19人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	図書館を運営していく上で、求められる図書館とはどのようなものか。幅広く住民を巻き込むためにはどのようにするか。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	新図書館建設に係る職員の意識統一を図り、職員としての図書館建設に係る骨子を整える。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	市民ワークショップと「想いファイル」を基に、職員の必要とする図書館像を項目立てし、文章化しておく。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	グループワークにより、どのような施設が必要なのか個々の意見を出し合うことで、課題となるものが集約され、必要最小限の整備要望がまとまった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	町民と図書館職員の想いをまとめた新図書館建設のための基本方針(骨子)を策定した。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	今後設置される新図書館建設検討委員会に、今回の基本方針(骨子)を反映させること。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 前回行った、ワークショップアンケートを利用している。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	新図書館建設に係る図書館職員が思う図書館の骨子を作成し、今後策定される建設計画の検討委員会等で求められる基礎的な計画を作成する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

